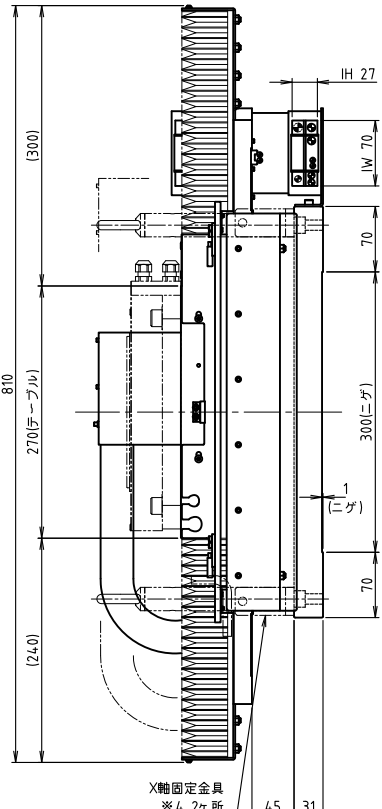
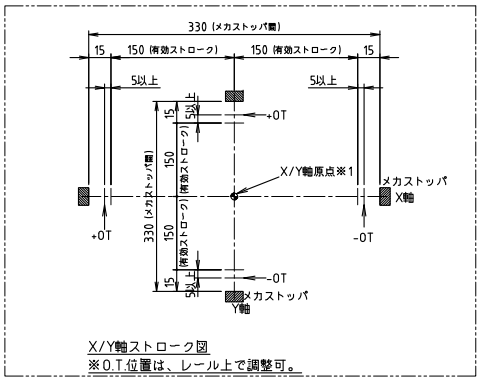
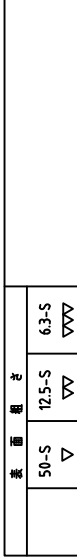


表 面 組 せ		
	50-S ▽	12.5-S ▽▽
		6.3-S ▽▽▽



信 号	線 色
+24V	赤
COM	青／白
※	黄

$$\begin{aligned} +OT &= FOT \\ -OT &= ROT \end{aligned}$$


注 記

※1: 本局はメカストップ側のセンタ位置にて全ての軸を作図しています。
エンコーダは、ミット3製アブソリュートエンコーダ ST708Aを使用します。
原点位置は、初期設定では各有効ストロークの中央付近(±20mm範囲)となっております。
原点位置の微調整はドライバパラメータにて原点位置の調整を行うことができます。
原点位置の調整は、装置の制御方式により方法が異なります。
(制御方式: コントローラドライバ方式)、SSCNET3、MECHATROLINK-3など)
また、機構の正負方向は、装置のパラメータ設定にて変更することができます。
詳細は、装置の取扱説明書を参照ください。

※2: 本ステージの取付方向は、水平上向きです。

※3: ケーブルキャリアの彫り面に拠る余裕分は除きます。

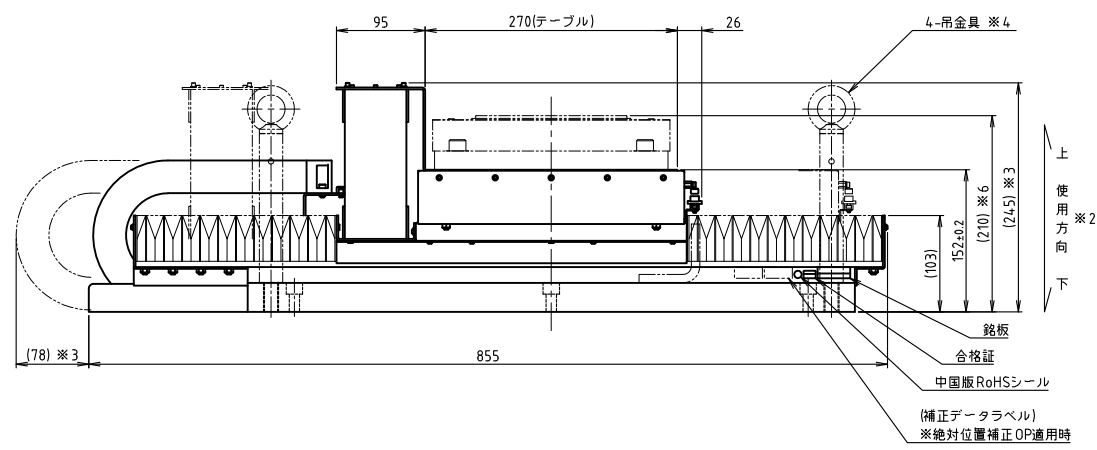
※4: 搬送時の、ジャバラを開いた状態で可動部は図の仮想図位置にて固定金具で固定します。
通電動作前には、固定金具を取り外し、ジャバラを添付するボルトで固定してください。
その後、ジャバラが過度に伸縮することを確認し、通電動作してください。

※5: ケーブル長について
全機がケーブル長にフェーズエンコーダケーブル長は、選択された長さのケーブルを使用しステージ内を
し、ステージ端面より引き出します。
このためケーブル端面よりケーブル長は選択されたケーブル長とは異なります。
引き出す長さの目安は納入仕様書を参照ください。

※6: 0軸オプションとして、e.DISCモータND250-55-FS/FSPを組合せ可能です。
組合せモードの高精度OPにより高さ寸法が異なります。
FS: 210 ±0.4、FSP: 209.8 ±0.4

※7: 事故の原因となりますので、ステージの深さ以上にボルトをねじ込む事はやめてください。
また、ザリバリには、ボルトの頭が完全に沈み込む物を使用してください。

※8: その他仕様については、納入仕様書を参照ください。

[illegible]